## 人事総合ソリューション/リシテアシリーズ

# 勤怠管理システムをAWSへ移行し、 レスポンス改善とコスト最適化を実現。

日立製作所 ITデジタル統括本部では、従来オンプレミスなどで運用していた日立グループの業務システムを、パブリック クラウドのAWS<sup>※1</sup>で構築したプラットフォーム上に統合するプロジェクトを推進。その一環として、2017年4月から2018年11 月にかけて、日立グループ60社・計8万人が利用するイントラネット/インターネット向けの勤怠管理システムをAWSへLift による移行をしました。

従来から同システムを利用していたユーザーは、このシステム移行と合わせてリモートワークなど柔軟な働き方の促進に向け、スマートフォン(順次展開)などで社外からの勤怠入力・承認を実現し、利便性を向上。社員の適正な労務管理が可能となることで、コンプライアンスを遵守しつつ、新たな勤務形態や休暇制度などの人事戦略検討が可能に。一方、サービスを提供する日立製作所ITデジタル統括本部でも、使い勝手を損なうことなくシステムレスポンスを改善し、むだを排除したフレキシブルなシステム運用でコスト最適化を実現しています。 ※1 Amazon Web Services

株式会社 日立システムズ 人事総務本部 藤本さまのコメント

- クラウド移行後もこれまで通りサービスを問題なく利用できている。
- 従業員の健康管理と適正な労働時間管理が重視される中、社員の適正な労務管理が可能となることで、コンプライアンスを遵守しつつ、新たな勤務形態や休暇制度などの人事戦略検討をサポートし、企業の持続的成長に寄与している。

※日立金属株式会社も利用しています。

# 課題

# 大きな負荷変動に対応するための システムの維持・管理コストが課題に

- (1) 月末や月初の朝などごく限られた時間帯に勤怠管理システムへのアクセスが集中し、システムレスポンスに影響がある一方、そのほかの時間帯はシステム稼働率が低いため、ピーク時以外のサーバー起動台数を減らすことでシステムのハードウェアコストを低減したい。
- (2) AWSへの移行後においても、従来の情報セキュリティ監査の対応に大幅な変更が入らないようなシステム構成にしたい。
- (3) 当該システムのイントラネット向け環境だけでなく、セキュリティを考慮した上で、時間や場所にとらわれない多様な働き方の実現に向けインターネット向け環境もAWSに移行したい。

# 対 策

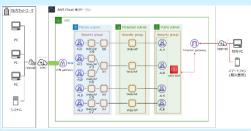
## AWSへのLiftによる移行で システム運用の影響を最小化

オンプレミス環境で稼働していた当該システムのイントラネット/インターネット向け環境を、数十台のAmazon EC2<sup>\*2</sup>(以下、EC2)と9台のApplication Load Balancer(以下、ALB)で構成したパブリッククラウド環境にLiftによる移行を実施。

- (1) 月末や月初の朝などの勤怠管理業務の月次処理のピーク時を考慮し、 EC2インスタンスの起動/停止をスケジューリング。常時起動するEC2インスタンスにはリザープドインスタンスを使用し、残りはオンデマンドインスタンスを起動することでコスト最適化を実現。
- (2) Auto Scalingを活用したシステム構成が最適であった場合でも、EC2や ALBの活用により、可能な限りシステム構成を変更することなくAWS上 へ移行することで、監査手順や構成管理手順の大きな変更はなし。
- (3) AWS上に日立のネットワーク接続基準を満たしたDMZ<sup>※3</sup>相当環境を 構築するとともに、インターネット接続などはマネージドサービスに限定 するなど、独自のネットワークポリシーによるセキュリティ向上を実現。

%2 Elastic Compute Cloud %3 DeMilitarized Zone

#### ■ AWS移行後のシステム構成図



## お客さまのメリット 就業情報の均質化と精度向上を実現し、より戦略的な労働時間マネジメントが可能に

- ○システム移行とともにスマートフォンなどで社外からも勤怠の打刻が可能になったことで、勤怠の入力・承認による提出遅れの解消など、エンドユーザーの利便性が向上。リモートワークなど柔軟な働き方を促進。
- ○従業員の健康管理と適正な労働時間管理が重視される中、社員の適正な労務管理が可能となることで、コンプライアンスを遵守しつつ、新たな勤務形態や休暇制度などの人事戦略検討をサポートし、企業の持続的成長を実現。

### システム提供者のメリットレスポンス・利便性の向上、コスト最適化やセキュリティ向上を実現

- ○25年1,300社以上の実績をベースにしたサービスの使い勝手を維持したまま、ピーク時のシステムレスポンスを従来よりも改善。
- ○ピークやオフピークなどシステム負荷の変動に応じたEC2インスタンスのスケジューリングにより、柔軟かつむだのない運用を実現し、システム運用コストを最適化。
- ○通常Auto Scalingを活用したシステム構成が最適であったとしても、監査手順や構成管理手順に大きな変更が発生する場合は、 従来どおりのシステム構成を踏襲することで監査のための新たな工数発生を予防。
- ○社外からアクセスがある場合のセキュリティ対策として、AWSのマネージドサービスを活用することでシステムの運用・保守の効率化を実現。

## お客さま概要

#### 株式会社 日立システムズ

株式会社日立システムズは、幅広い規模・業種にわたる業務システムの構築と、データセンター、ネットワークやセキュリティの運用・監視センター、コンタクトセンター、全国約300か所のサービス拠点などの多彩なサービスインフラを生かしたシステム運用・監視・保守が強みのITサービス企業です。日本のITれい明期から業界をリードし続けてきたITサービスの豊富な経験を生かして、システムの導入コンサルティングから設計・構築、運用、保守、ヘルプデスクに至るまで、ITのライフサイクル全領域をカバーするワンストップサービスを提供し、お客さまの経営や業務をサポートします。そして、多彩な「人財」と先進の情報技術を組み合わせた独自のサービスによってお客さまのデジタライゼーションに貢献し、新たな価値創造にともに取り組み、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざします。

#### システム提供者

### 株式会社 日立製作所 ITデジタル統括本部

株式会社日立製作所のITデジタル統括本部は、日立グループのITリーダーとして、全世界30万人のユーザーに対してIT ソリューションを開発・提供。ITによるグローバルビジネスの革新やビジネス拡大への貢献、経営基盤やワークスタイルの改 革、経営基盤の変革などを追求しながら、社会イノベーションの実現に貢献している。

#### ■ 対象サービス・ソリューション

#### 株式会社 日立ソリューションズ「人事総合ソリューション リシテアシリーズ」

1994年以来、大手・中堅企業を中心に多数の導入実績(2020年3月末現在1,360社・189万人)と顧客からの高い評価を誇る人事総合ソリューション。従業員による勤務管理業務や各種申請業務などの間接業務から、人事・総務部門による人事・給与管理業務までの人事関連業務をワンストップでサポートする。

#### ■ 特記事項

- Amazon Web Services、"Powered by AWS"ロゴ、[およびかかる資料で使用されるその他のAWS商標]は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・リシテア、LYSITHEAは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。
- ・掲載記事の無断転載を禁じます。

## お問い合わせ